

第9回自動車安全シンポジウムについて

1. 開催趣旨

わが国の総人口に占める年齢構成別の割合は、65歳以上が2割以上を占めており、65歳未満が減少傾向、65歳以上は増加傾向にあります。今後もこの傾向は続くと予測されており、高齢社会へのさまざまな対応が自動車の安全施策にも求められています。また、交通事故による死者数の約半数が高齢者であり、致死率（死傷者に占める死者の割合）は全体の3.7倍と高く、被害の程度が深刻です。

このような状況と現在の安全施策を踏まえて、第9回のシンポジウムでは、今後の車両安全対策の方向性、事故分析部会及び安全基準検討会の活動状況と今後の活動方針を報告すると共に、特に、高齢社会への対応という観点から、脳機能の活性化と自動車の安全、「高齢者の安全」への取り組みについての講演及び高齢社会への対応はいかにあるべきかについてのパネルディスカッションを通じて、会場の参加者及びパネリストからご意見を頂くことにしています。

2. 開催日時・場所

主催 : 国土交通省
 日時 : 平成20年12月3日(水) 13:30~17:30 (受付開始12:30)
 会場 : ニッショーホール(日本消防会館)
 東京都港区虎ノ門2丁目9番16号

3. プログラム

- 13:30 開会
 主催者挨拶 《内藤 政彦 国土交通省 自動車交通局 技術安全部長》
- 13:40 第1部 講演
 「今後の車両安全対策の方向性」
 《島 雅之 国土交通省 自動車交通局 技術安全部 技術企画課 国際業務室 室長》
 「事故分析部会と安全基準検討会の活動報告と今後の活動方針」
 《吉本 堅一 東京大学 名誉教授》
 「脳機能の活性化と自動車の安全」
 《川島 隆太 東北大学 加齢医学研究所 教授》
 「『高齢者の安全』への取り組み」
 《高橋 信彦 (社)日本自動車工業会 安全・環境技術委員会 安全部会 部会長》
- 15:20 休憩
- 15:40 第2部 パネルディスカッション
 テーマ：高齢社会への対応
- | | | |
|-------|---|----------|
| 司 会 : | 日本放送協会 解説主幹 | 《室山 哲也》 |
| 1. | 神奈川大学 工学部 情報システム創成学科 准教授 | 《堀野 定雄》 |
| 2. | (財)東京都老人総合研究所
社会参加・ヘルスプロモーション研究チーム 研究副部長 | 《溝端 光雄》 |
| 3. | モータージャーナリスト | 《岩貞 るみこ》 |
| 4. | (財)日本自動車研究所 予防安全研究部部長 | 《藤川 達夫》 |
| 5. | 東北大学 加齢医学研究所 教授 | 《川島 隆太》 |
| 6. | (社)日本自動車工業会
安全・環境技術委員会 安全部会 部会長 | 《高橋 信彦》 |
| 7. | 国土交通省 自動車交通局 技術安全部 技術企画課 国際業務室 室長 | 《島 雅之》 |
- 17:30 閉会